

背景

- 温室効果ガスの削減目標（NDC）については、COP26の9～12か月前にまでに再提出することがCOP21で決定されており、野心の引き上げが強い関心を集めている。

COP25での交渉

- COP25では、EU等が、2020年提出のNDCで野心の引き上げを各国に要請し、また、NDCの単なる再提出ではなく、更新に限定する文言を求めたが、排出量の多い途上国が強く反対し、逆に2020年以前の先進国の取組（Pre2020）が不十分である点を強調すべく二年間の作業計画の策定を強く主張。結果、相打ちとなり、最終的に我が国として考えていた落とし所に近い文言となった。

COP26に向けて

- COP26において、**NDC再提出後の状況について、気候変動枠組条約の事務局が統合報告書を作成し、締約国で議論される見込み。**